# 大村市の

## "「日本でもっとも住みたくなるまち・大村市」を目指して!"

年に2回(6月号、12月号)で財政事情を公表します。今回は、「平成26年度当 初予算の概要」と「平成25年度予算の執行状況」についてお知らせします。

般会計当初予算 平成26年度

■財政課(内線281) 市の財政に関する資料は、市 ホームページをご覧ください。

# 歳入 375億5千万円

- ●市民税
- 42億円 ●固定資産税 45億円
- ●都市計画税 7億円

市税 27.4% 102億8,226万円

自主財源

●財政調整基金等 繰入金 10億円など

39.5% 繰入金 3.1%

11億6.478万円

施設使用料や手数 料など

その他 9.0% 33億8,521万円

どの地域の住民でも 一定の行政サービス を受けられるように、 国税(所得税、法人 税など)の一定割合 が交付されるもの

地方交付税 16.1% 60億5,000万円

譲与税・交付金 3.5% 13億200万円

国や県が使い道を決 めて、市町村に交付 するもの

国·県支出金 28.5% 107億405万円

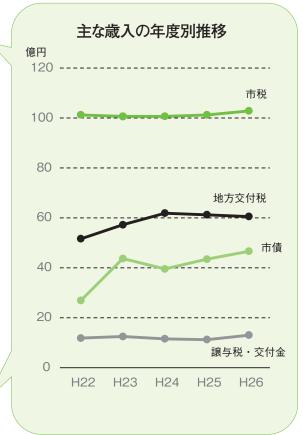
60.5%

依存財源

市の建設事業などに 係る長期の借入金

市債 12.4% 46億6,170万円





#### 平成26年度 特別会計当初予算

会計区分	歳入歳出予算総額	前年度比
国民健康保険事業特別会計	95億1,090万円	△ 1.8%
後期高齢者医療事業特別会計	8億8,540万円	+0.2%
介護保険事業特別会計	59億4,517万円	+4.1%
簡易水道事業特別会計	5億2,663万円	+95.1%

市民1人が受ける 400,987円

主なものは…

○福祉や医療など……194,558円 ○道路整備など ………44.851円

○学校教育など ………35,928円

市民1人あたりの 109,802円 市税額

主なものは…

○市民税 · · · · · · · · · 44,953円

○固定資産税 ……47,874円

○都市計画税 ………8,002円

※93,644人: H26.3.31現在の住民基本台帳人口

#### 義務的経費の年度別推移



#### 投資的経費・その他の経費の年度別推移



#### 平成26年度 主な投資的経費

- ●デジタル防災行政同報系無線整備事業 10億円
- ●小·中学校施設等耐震化事業
- 6億円 ●公営住宅等整備事業(本町アパート) 5億円
- ●富の原鬼橋線整備事業

5億円

# 歳出 375億5千万円

人件費 13.5% 50億6,240万円 職員の給与や退職金、 議員報酬など

義務的経費

47.6%

扶助費 26.5% 99億3,948万円 子育て支援や生活保 護など、障害福祉サー ビスなどの経費

公債費 7.6% 28億5,741万円

市の借金の返済金

投資的経費 16.3%

投資的経費 16.3% 61億3,712万円

道路や学校など、将来 に残るものに支出する 経費

物件費 9.1% 34億1.580万円

賃金、旅費、委託料など

その他の経費

補助費等 13.6% 51億956万円

各種団体に対する補助 金、負担金など

36.1%

繰出金 7.4% 27億9,300万円 特別会計などへの繰出

その他 6.0% 22億3,523万円 維持補修費、積立金、 貸付金など

# 主な事業ピックアップ

#### 経営規模拡大融資事業

1億150万円

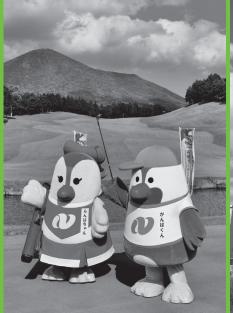
#### 国体開催事業

5億2,910万円

# デジタル防災行政同報系無線整備事業

10億4,108万円







市が金融機関に必要な資金を預託し、農業施設整備等の資金を融資します。保証料を補給する低金利の融資制度を新設することで、効率化、近代化を図る認定農業者や新規就農者を支援します。

長崎がんばらんば国体の本市開催競技について、競技会を円滑に運営します。6月には山岳競技のリハーサル大会、10月には、ゴルフ、銃剣道、卓球、山岳、ソフトボール、バスケットボールの6競技の本大会が開催されます。

災害やテロ攻撃などの有事の際に、 市民の生命、身体、財産を守るため、市 民に情報を瞬時に一斉伝達するデジタ ル防災行政同報系無線を整備します。

#### 平成25年度一般・特別会計予算の執行状況をお知らせします。

平成26年3月31日現在

#### 平成25年度予算の執行状況





○執行率と収入率の算出の仕方
■執行率 … 支出済額 ÷ 歳出予算の総額
※収入率 … 収入済額 ÷ 歳入予算の総額

#### 一時借入金残高

平成26年3月31日現在

借入限度額80億円借入残高0円

平成25年度中の最高残高 35億9,708万円 平成25年3月31日残高 28億6,814万円

財産の状況

施設敷地 249万㎡ 201億円



建物 30万㎡ 428億円

#### 市債残高

平成26年3月31日現在

328億193万円(前年度比 +4.6%)

平成25年3月31日残高 313億4,676万円

市民一人あたりにすると約35万円の借金になります。



基金· 積立金 15件 75億円



その他 83億円

### 小·中学校教育用 ICT機器活用事業

1.127万円

#### 地域介護基盤づくり事業

2.396万円

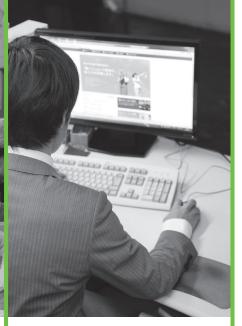


1億90万円





高齢者を地域ぐるみで支えることができ る社会基盤を整備するため、高齢者が対 象の「介護職員初任者研修」を実施しま



市が金融機関に必要な資金を預託 し、創業等資金を融資します。従来の事 業では創業への支援が対象となっていな かったため、保証料を補給する低金利の 融資事業を新設することで、市内で創業 したいと考えている創業者を支援します。

学校及び大村中学校にICT(情報通 信技術)機器の整備を行い、学校教育 の充実、児童・生徒の学力向上を図り ます。

す。高齢者が、地域における生活支援の 「支え手」となって、生きがいと誇りを持ち 続けながら生涯を送れるよう支援します。

平成25年度企業会計予算の執行状況をお知らせします。

平成26年3月31日現在

## 企業会計

#### 競競 艇

	区 分	執 行 額	予算に対する執行率
収益的	収入	561億 997万円	98.1% (舟券収益、入場料など)
一	支出	568億1,527万円	97.4% (舟券払戻、人件費、交付金など)
資本的	収入	15億円	100% (企業債)
的	支出	36億4,370万円	96.9%(建設改良費、固定資産購入費など)

◆企業債残高 24億5,681万円



# 才水 道

D	区分	執 行 額	執行率
収益的	収入	18億9,440万円	97.2%
前	支出	17億8,553万円	95.2%
資本	収入	1億7,635万円	64.3%
的	支出	9億9,685万円	86.3%

◆未償還残高 116億6,844万円

# 工業用水道

[2	区分	執 行 額	執行率
収益的	収入	1億6,404万円	100.1%
一	支出	2億1,335万円	89.4%
資本	収入	8,635万円	100%
的	支出	1億2,084万円	95.8%

◆未償還残高 13億6,035万円

## → 下水道

E	区分	執 行 額	執行率
収益的	収入	26億 59万円	99.5%
一	支出	22億9,102万円	93.7%
資本	収入	11億6,795万円	78.6%
的	支出	25億1,051万円	87.5%

◆未償還残高 178億7,676万円

## 農業集落排水

[2	区分	執 行 額	執行率
収益的	収入	3億9,225万円	91.7%
一	支出	3億9,434万円	91.8%
資本的	収入	4,749万円	100.3%
本的	支出	2億1,400万円	99.0%

◆未償還残高 34億7,425万円